

法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。令和5年9月28日(木)19:10から、「食中毒予防」「高齢者虐待」のテーマ、令和5年10月26日(木)19:10から「認知症」のテーマで、感染症予防対策を継続し、「ハイブリッド研修」の形で開催しました。

「食中毒予防」は立川管理栄養士、「高齢者虐待」は中尾副施設長、「認知症」は外部講師として、日田市にある医療法人六和会 センテナリアン支援相談課 課長の中嶋 保恵様より、講義をしていただきました。

食中毒を発生させない為に注意しなければならない事、高齢者虐待に至るまでの前兆・不適切なケア、認知症の方の介護者がどのような気持ちで介護をされているか等、それぞれのテーマでたくさんの事を学び、考えさせられました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思ひます。

今後とも研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、基本方針 3 つ目(資質の向上に努め、自己研鑽に励みます)に沿ひ、若山会職員の資質の向上、自己研鑽に励んでいきたいと思ひますので、何卒よろしくお願ひいたします。



講師 中嶋 保恵 様

